



# 学 ぶ

佐世保市立山澄中学校  
学校だより 第20号  
令和8年1月16日  
校長 後藤 益拓

学校教育目標 「気づき、考え、正しいことを実行する生徒の育成」  
校訓 「健康・自主・責任・礼儀」

生徒会スローガン 「全力謳歌～共に高みを目指して～」

## 3学期始業式での生徒の抱負

3学期の始業式では、各学年の代表生徒が力強く「新年の抱負」を語ってくれました。その言葉一つひとつには、今の自分を見つめ直し、さらなる高みを目指そうとする熱い思いが込められていました。

1年生は、2学期は、野外宿泊活動やふるさと歴史発見学習、合唱コンクールなど行事をとおして多くのことを学び、大きく成長できた反面、中学生活に慣れたことから改善点も出てきたことで、3学期は、「礼儀を見直し、校則を『これくらいいいや』と思うのをなくし、4月には誰からも頼られる頼もしい2年生になることを目指し、今度入学してくる新入生のお手本になれるように意識を高めていきましょう。」と述べ、2学期の反省もしながら先輩になるための準備という考えがしっかりと伝わってきました。

また、2年生は、「3年生になるということは、学校を引っ張る立場になるということです。これまで先輩方の背中を見てきたように今度は私たちが下級生に見られる存在になります。そのためには、今のうちから一人ひとりが責任ある行動を身につけていくことが大切だと感じています。」と述べ、さらに2つのことを話しました。1つ目は、「気軽に意見を言い合える学級や学校の雰囲気をつくること。そのために、相手の意見を受け止める姿勢を大切に、自分の思いも勇気を出して言葉にしていきたい。」2つ目は、「あいさつや返事、礼儀など当たり前のことを確実に行うこと。基本的な行動はつい意識しないまま流れてしまうけれども、些細に見えることを丁寧に続けていくことこそが、周りから信頼される人へ近づく一歩である」と述べ、最高学年になる覚悟が見えました。

3年生は、もちろん、受験を控えた大事な時期であることはいうまでもありません。今月より入試本番を迎えるにあたって、「数日後には、受験が始まります。皆さんも不安やドキドキ感を感じているのではないのでしょうか？3年生全員が志望校に合格できるように、全員で受験に向けて勉強しましょう。」と述べるとともに、卒業式に向けて「卒業の日を笑顔で迎えることができるように、これまで関わってきた人たちへの感謝の気持ちを込めて、卒業式を迎えることができるようにしましょう。」と今まで見守ってきていただいた方々への謝意を伝えられるように、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

## 学年や教科での取組をとおして

本校では、学年や教科において、それぞれ独自の取組をとおして生徒の成長を育てています。ある学年では、「自学(自主学習)コンクール」という取組を行いました。本来、家庭学習は自分自身との向き合いであり、継続することは決して容易ではありません。しかし、今回、提出率が100%のクラスがありました。「みんなでやろう」という絆が、個人の背中を押し、この素晴らしい結果に繋がったのだと感じています。また、英語科では、「スプリングコンテスト」を行い、生徒の単語力向上に努めています。このような経験をとおして、さらなる高みを目指してほしいと願っています。

鮮明な画像等は、ホームページでご覧ください。